

# つなげる。つながる。 インターネット安全教室



独立行政法人情報処理推進機構(IPA)では、大人も子どもも情報セキュリティ、情報モラルを「共に学び、考える」ことを目的としたIPA「インターネット安全教室」を全国各地で開催いたします。

## 教育関係者等向け「インターネット安全教室」 全国47カ所にて開催予定

対象：教職員、サイバー犯罪ボランティア、保護者、  
情報モラル教育、情報セキュリティの啓発を行う意思のある方  
**50名以上**の参加 受講者の参加費は**無料**です。  
※簡単なアンケートにご協力いただきます。

目的：今伝えるべき情報セキュリティ、情報モラル  
教室開催のための教材の提供、教材の活用方法



情報セキュリティ・情報モラル教育として、  
地域で行われる「安全教室」の講師や、学校での授業、  
課外活動などに活かすことを目的とした教室です。

講師：講師は事務局から無償で派遣いたします。

【インターネット安全教室に関するお問合せ】

IPAインターネット安全教室事務局（株式会社教育ネット内）

専用電話：045-530-9047

e-mail: [net-anzen@ipa.go.jp](mailto:net-anzen@ipa.go.jp)

専用FAX：045-330-6122

公式サイト: <https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/net-anzen.html>



新たな時代に  
今、伝える情報セキュリティ、情報モラルとは？

2020年に入り、私たちの生活様式は大きく変化しました。

リモートワーク、オンライン授業、ネットニュースの氾濫・・・  
今までよりも情報通信機器を使用する機会が増え、インターネットに接続する状況が増えたと感じる方も多いのではないのでしょうか。

今この時代に、伝えるべき情報セキュリティ、情報モラルとは何か。  
一緒に学び、考える安全教室を全国で47回開催いたします。  
ぜひご検討ください。 (開催時期:2020年6月～2021年2月15日まで)

## ★遠隔会議システムも含めた開催形態について

昨今は新型コロナウイルス感染防止対策のため、三密を避けることが求められています。事務局では関連組織の皆様と協議を行い、適切な形態で教室を開催いたします。  
現在、以下のような形態、またこれらを複合させた形態での実施が可能です。



### ①現地会場開催

関連組織と連携し決定。50名以上収容できる会場でかつ感染防止の対策がとれる会場



### ②関連組織メンバーと講師のみ現地集合し、受講者は遠隔会議システムや

YouTubeオンタイム配信視聴視聴による参加  
ソーシャルディスタンスを十分にとれるスペースの会議室などを教室準備室とする。  
受講者には遠隔会議システムや動画配信の事前案内、当日の接続確認を行う。



### ③メンバー、講師、受講者ともに遠隔会議システムやYouTubeオンタイム配信視聴にて

参加。教室準備室として、事務局を使用。  
受講者には遠隔会議システム動画配信の事前案内、当日の接続確認を行う。

それぞれの感染症対策、メリット、デメリット等は別紙「IPA①インターネット安全教室開催要綱」を参照ください。

遠隔会議システムはZoom、GoogleMeet等、関連組織の皆様と協議し適切なシステムを使用します。  
関連組織様への接続用パソコン、タブレット、無線ルーター等の貸し出しも行います。  
貸し出し数に限りがありますので事前にお問い合わせください。